

～～～ みんなで 港を 美しく ～～～

いっばんしゃだんほうじん よこはませいこうかい
一般社団法人 横浜清港会

て なんだろう？



Q 何をする会社？

横浜港の海に浮かんでいるゴミを清掃船で集めてきれいにしています。

Q 何のために掃除するの？

海の上には大きなゴミから小さなゴミまでいろいろありますが、大きな木（流木）などは船にぶつかりと事故になったり故障したりするので安全のため取り除きます。

また、小さなゴミは海を汚す原因にもなり海の環境を良くするために回収します。

Q どんなゴミがあるの？

川から流れてくる木や竹、埠頭にあったパレットや木材、誰かが捨てた洗濯機などの家電製品、タイヤ、ガスボンベ、ゴルフバッグなどいろいろですが、中にはウミガメなど海洋生物の死骸もあります。

Q 集めてどうするの？

本牧ふ頭に55トンクレーンを置いている基地があり、そこで陸上に陸揚げして乾燥し、トラックに積んで、焼却場へ運び焼却処分します。

Q 何隻の船があるの？

清掃船は5隻で、清澄丸(17 t)、青海丸(14 t)、清浦丸(12 t)の3隻があり、浅く狭いところを清掃するために清栄丸(5 t)、清港丸(5 t)の2隻をお願いしています。

Q 一年間でどれくらいの量のゴミがあるの？

年間で約240トンの回収量になります、4t積のトラックに換算すると約60台分になります。ただし単に重さだけでなく大きく軽いものあることから容積トンにすると約1,300トンにもなります。

Q 山下公園やみなとみらいの前の海にはゴミが多く見られますが清掃していますか？

山下公園前やみなとみらい前の海は浅く、船が近づきにくいところですが、また風の方向や潮のながれによって集まってしまうこともあります。
小型の清掃船は、土曜日と日曜日にも公園前やMM地区を重点地区として清掃しています。

Q 横浜港はどこまでありますか？

山下公園やみなとみらい地区だけでなく、北は鶴見区から南は金沢区近くまで清掃しています。横浜の港湾区域は約7,316ヘクタールにもなります。

Q いつ頃がゴミは多いですか？

梅雨時期の雨が強く振った時や、台風などの時期はとくに多くなります。
横浜港に流れ込む川で一番大きいのが鶴見川で、帷子川、大岡川、中村川、掘割川などたくさんの川が横浜港へ流れ込んでいますので川からのゴミが多くなります。

Q 清掃船はどうやってゴミを回収しているの？

清掃船は、双胴船といって船の下の部分が二つに分かれています、そのため前から見ると大きな口を開けているように見えます、そこからゴミを吸い込むように後ろの大きなカゴに集めて行きます。回収作業は船の先に二人が立って長い竹竿でゴミを誘導します。

Q 横浜以外に清掃船はありますか？

この近くでは、川崎や東京、千葉など同じように清港船があります、全国では北は北海道から南は鹿児島まで全部で26の清港会があり清掃船をもっていないところもあります。

Q みんな同じような船を持っているのですか？

港の大きさや清港会の規模など大きささまざまで、船の大きさや形も違います。
双胴船や船の前方にゴミをすくい上げる装置のあるものと一般的な船体のものなど。

Q 横浜港以外の海は誰が清掃しているの？

東京湾で見ると、横浜や川崎、東京などそれぞれ港の区域が決まっていますが、それ以外は国で管轄しているため、国土交通省のバイクリンがその清掃に当たります。

Q 清掃船はゴミ回収だけなの？

通常はゴミを集めるバケツトと呼ばれる大きなカゴを載せていますが、タンカーの事故などにより重油が海に流れ出したりした場合は、油の回収装置に積替えて油回収作業もすることが出来ます。